



浅野みえ子

無所属です

所沢市議：市政レポート NO.34 2013年 8月 吉日

こんにちは！ 遅くなりましたが 6月定例議会の報告をします。
第2市民ギャラリー敷地の有効活用について、藤本市長に質問しました。
これに対して、藤本市長は「有効活用に向けて、スピード感を持って前向きに検討します」と、答弁されました。地域住民のみな様の永年の願いが実現する可能性が、藤本市長の答弁から目の前に見えて来ました。

動け、所沢！ です



浅野質問

北秋津地域の住民にとって、吾妻公民館は遠すぎて利用できません。又、北秋津町内会の集会所は古く耐震性に問題があり、避難所としても適しません。一方、所沢駅東口前にある市有地の第2市民ギャラリー敷地は、35年間、プレハブ建物のままで展示会以外に利用できなく、公有地なのに有効活用が出来ていません。平成19年には北秋津町内会も「第2市民ギャラリーの有効活用についての要望書」を、市に出しています。藤本市長のご見解を伺いたい。



藤本市長答弁

第2市民ギャラリー敷地の有効活用について検討を進めているところです。厳しい財政状況ですので、機を見て敏にスピード感を持って「動け所沢！」で、前向きに検討していきます。具体的な市の取り組みは経営企画部長が答弁します。

経営企画部長の具体的な答弁内容を以下に記します

第2市民ギャラリーは、展示会や選挙の期日前投票所として活用していますが、これは将来の活用方法が決まるまでの暫定使用です。現在、所管する財務部から、庁内各部に、当該用地使用について、活用希望を聞いています。各部の要望をまとめて精査すると共に、今後「市有地取得検討委員会」(=市が所有する市有地の有効活用を検討する委員会：担当は財務部と経営企画部です)にかけて、有効利用を総合的に判断して行きます。

「市有地検討委員会では有効利用について、前向きに検討していく」との藤本市長の方針は、これまでの市長の答弁より、一歩進んだものです。
この答弁を聞いた地元では期待感が膨らんでいます。